

簡易な収入(所得)見込額の申立書
【家計急変者】

【1】収入の減少が
新型コロナウイルス感染症の影響である場合
☑を記入してください。新型コロナウイルス
感染症の影響でない
場合は対象外です。

【2】申請書の「2.
申請者が属する世帯の
状況」に記載した全
ての方の状況を記載
してください。

○「住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金(家計急変世帯分)申請書(請求書)」と一緒に提出してください。

① 下記にチェック(☑)してください。

☑ 私の世帯は、新型コロナウイルス感染症の影響により、収入が減少しました。

② 申請書の「2. 申請者が属する世帯の状況」に記入した全ての者について記入してください。

氏名	左欄の者が扶養する者の数	令和3年度住民税課税状況	障害者控除等の適用	任意の1か月に申し立てる場合、その年月	任意の1か月の収入			年間収入見込額 D×12	非課税相当収入限度額
					給与収入 [A]	事業収入又は不動産収入 [B]	年金収入 [C]		
1 イワクラ タロウ 岩倉 太郎	2	<input checked="" type="checkbox"/> 課税 <input type="checkbox"/> 非課税 <input type="checkbox"/> 未申告	<input type="checkbox"/> 障害者控除 <input type="checkbox"/> 寡婦(夫)控除 <input type="checkbox"/> ひとり親控除	令和 3年 1 2月	収入合計額 A+B+C= [D] 145,000	円	円	1,740,000	1,899,000
2 イワクラ ハナコ 岩倉 花子	0	<input type="checkbox"/> 課税 <input checked="" type="checkbox"/> 非課税 <input type="checkbox"/> 未申告	<input type="checkbox"/> 障害者控除 <input type="checkbox"/> 寡婦(夫)控除 <input type="checkbox"/> ひとり親控除	令和 3年 1 2月	収入合計額 A+B+C= [D]	円	円	円	円
3 イワクラ イチロウ 岩倉 一郎	0	<input type="checkbox"/> 課税 <input checked="" type="checkbox"/> 非課税 <input type="checkbox"/> 未申告	<input type="checkbox"/> 障害者控除 <input type="checkbox"/> 寡婦(夫)控除 <input type="checkbox"/> ひとり親控除	令和 3年 1 2月	収入合計額 A+B+C= [D] 0	円	円	480,000	970,000
4		<input type="checkbox"/> 課税 <input type="checkbox"/> 非課税	<input type="checkbox"/> 障害者控除 <input type="checkbox"/> 寡婦(夫)控除		計	円	円		

【3】この方が扶養する人数(扶養控除等申告書等に記載の人数)を記載し、【4】下表から、この人数に対応する区分の非課税相当収入限度額を確認し、【5】この額を⑦欄に記入してください。【6】非課税相当収入限度額(⑦欄)と年間収入見込額(⑥欄)を比較し、⑥欄のほうが低ければ支給対象です(世帯員全員について判定が必要です)。※裏面の記入は不要です。

(記入上の注意)

- 「左欄の者が扶養する者の数」欄には、同居・別居にかかわらず、左欄の者が扶養している親族の数を記入してください。(扶養控除等申告書で届け出ている人数)
- 「令和3年度住民税課税状況」欄には、該当する項目にチェック☑してください。
- 「障害者控除等の適用」欄は、該当する控除を受けている場合には、チェック☑してください。
- 「任意の1か月に申し立てる場合、その年月」欄には、住民税非課税相当の収入であった、令和3年1月以降の任意の1か月の年月を記入し
- 「任意の1か月の収入」欄には、住民税非課税相当の収入であった、令和3年1月以降の任意の1か月の収入を記入してください。

給与収入	※給与収入がある場合にご記入ください。 ※給与明細書などの収入額が分かる書類をご提出ください。
事業収入又は不動産収入	※事業収入又は不動産収入がある場合にご記入ください。 ※帳簿などの収入額が分かる書類をご提出ください。
年金収入	※公的年金収入(非課税除く。)がある場合にご記入ください。 ※年金決定通知書、年金額改定通知書、年金振込通知書などの支給額が分かる書類をご提出ください。

- 「年間収入見込額」欄には、D欄(収入合計額)を12倍した金額を記入してください。
- 「非課税相当収入限度額」には、①欄の人数に応じて、下表から該当する非課税相当収入限度額を記入してください。(早見表)

扶養している親族の状況	非課税相当収入限度額
単身又は扶養親族がない場合	97.0万円
配偶者・扶養親族(1名)を扶養している場合	147.9万円
配偶者・扶養親族(計2名)を扶養している場合	189.9万円
配偶者・扶養親族(計3名)を扶養している場合	231.9万円
配偶者・扶養親族(計4名)を扶養している場合	281.5万円
障害者、未成年者、寡婦(夫)、ひとり親の場合	204.4万円

～ 所得により申請する場合は、引き続き、裏面を記入してください ～